



コープみらい奨学金

応援サポーター通信「フリージア」第16号

2026.3

サポーター通信は、コープみらい奨学金応援サポーター募金にご協力いただいている組合員の皆さまに年2回お届けする通信です。「フリージア」は花言葉で「期待」という意味があります。奨学生たちの明るい未来を願って名前をつけました。

奨学生へのあたたかいご支援ありがとうございます。

～ 2026年度は710人の奨学生を募集します～



財団理事長
河田 喜一

奨学金応援サポーターの皆さまのご支援をいただき、コープみらいの奨学金給付事業は9年目を迎えることができました。2018年に110人から始まった奨学生は1,700人を超え、大きく広がってきています。

応援サポーターは約31,000人となり、年度末の奨学金応援ポイント募金なども含めて2025年度の募金総額は約1億7千万円を見込んでおります。改めて応援サポーターの皆さまの温かいお気持ちに感謝申し上げます。

この間の物価の高騰による暮らしへの影響は広がっており、とりわけ「社会的弱者」と言われる立場の方々への影響は深刻化しています。奨学生の保護者の皆さまからのおたよりの中でも物価が高騰し続ける中、窮状を訴える声や不安の声が数多く寄せられています。

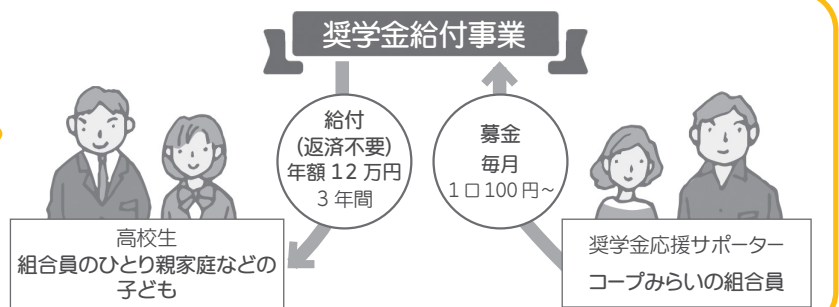
一方、奨学生からのおたよりでは、学業や学校行事、部活などでの生き生きと取り組んでいる様子をお知らせいただいています。また3年生からは、進学や就職が決まったという嬉しいおたよりも続々と届いています。

物価の高騰や自然災害、平和の危機への不安など先行き不透明な社会状況ですが、奨学金が確実に子どもたちに役立っていることを実感しています。このたすけあいの輪をさらに広げ、一人でも多くの高校生の夢が叶えられるようにしたいと思っています。ぜひ、身の周りのまだこの奨学金給付事業をご存じない方へも折に触れてお知らせいただき、一人でも多くの方にサポーターの輪に加わっていただけたらと思います。

コープみらい財団は、コープみらいが掲げる「ビジョン2035」“食べるしあわせ、自分らしい暮らし、「ともに」の力で笑顔の明日を”の実現をめざし、組合員や地域の皆さまとともに社会的な諸課題の解決に向けて取り組んでまいります。引き続き、奨学生の未来を支える奨学金給付事業へのご協力をお願い申し上げます。

生協は、 たすけあいの組織です。

奨学金は、同じコープみらいの組合員であるコープみらいの奨学金応援サポーター約31,000人*の募金で実現しています。
(※2026年1月時点)



高校1年生の ◆奨学生と★保護者 からのおたより

◆成績を上げクラス1位・学年2位になりました。たくさんの検定試験を

受け現在、全て合格しています。先日は進路ガイダンスがあり、第一志望の公認会計士と第二志望の公務員の説明を受けました。さらに、学業に専念する意識が高まりました。奨学金は英語検定、数学検定、漢字検定の他に簿記部でさらに上を目指す試験のための受験料に使わせていただきます。おかげさまで受験料の心配をせずに助かっており、ありがたく思います。今後も更に学業に専念し、夢を叶えるべく頑張ります。

★家庭環境がゆえに、検定料などが嵩むので奨学金を有効に利用させていただき感謝しています。学校外で使うテキスト、問題集などの購入にも使わせていただいております。本人の夢を叶えるべく必要なものを用意できること、心から感謝しております。とても頑張っておりますので、この先も見守っていただけると幸いです。

◆いつもご支援ありがとうございます。先日、高校生ふくし文化賞エッセイコンテストにて、8354通の中から最優秀賞をいただきました。その他に、闘病中の子どもたちとつながるスマイルレタープロジェクト（自分で立ち上げたプロジェクトです）で、市内の小学校4年生全クラスの道徳の時間をいただき、子どもたちとお手紙を書く授業をさせていただきました。色々な経験を通して、子どもたちと自分の未来につながるような活動を今後もしていきたいです。

★私も看護師の国家試験を控えています。皆さまのお陰で今の状況があります。ありがとうございます。

◆高校生活にも慣れてきて毎日が楽しいです。2学期に育てた野菜はブロッコリー、キャベツ、白菜、蕪、大根です。収穫時期や肥料の量、やってみると難しいと思うところもあるけど将来ひとりでも作れるように頑張りたいです。支援ありがとうございます。

★今年は息子の入学や修学旅行の積み立てなどで、貯金が尽きてしまい精神的ダメージのある年だったのですが、ご支援いただいていることが本当に

心の支えになっております。人に頼れない性格なのでこうして皆さまとつながっていることに、ありがたさとあたたかさを感じています。息子の楽しそうな姿や育てた野菜から元気もらっています。私もこれからも精一杯お仕事をします。ありがとうございます。

◆軽音部でのライブがあり、交通費や食事代として使わせていただきました。長時間の活動のため、今までは食事代まで親にお願いするのが心苦しかったのですが、昼食代だけでなく、夕食代でももらえました。滞りなく部活に専念できるのは奨学金のおかげです。ありがとうございます。

★奨学金のおかげで食事代を渡すことができました。いつも申し訳なさそうをお願いしてくる姿を見て、こちらこそ申し訳ないなど思っているのですが、食事代を2回分も渡せたこと、本当に感謝しております。また、学校で受ける英検のテキストもやっと購入できます。本当にありがとうございます。

◆勉強、部活に励んでおります。いただいた奨学金で参考書や陸上部で使うスニーカーを購入させていただきました。ありがとうございます。先日受けた全国模試では数学で全国で1位でした！この調子で頑張っていきたいです。

★息子は充実した学校生活を送っております。先日の全国模試では得意の数学で1位を取ることができ、さらにやる気が出ております。塾などには通わせる余裕はありませんが、奨学金で参考書など購入させていただき大変助かっております。たくさんの方に支えられていることに感謝しております。

◆通信制高校の年内最後のスクーリングが終わりました。休むことなくスクーリングへの出席とレポート提出ができた良かったです。これからも頑張ります。

★通信制高校という選択をしたことで、本人が自分のペースで学んでいます。レポートやスクーリングなどは、自分でスケジュールをたてないと難しいのですが、それも頑張っています。親はつい口出ししてしまいそうになるのですが、ぐっとこらえ本人が経験しながら学んでいる姿を応援していきます。

高校2年生の ◆奨学生と★保護者 からのおたより

- ◆学校では進路の話が増えました。自分のやりたい職業を考え、どのような大学に進むか？受験方式は何がいいかなど現実的な道筋を、もっと深くそして行動へ移していこうと思います。そして部活もラストスパートです。何でも全力で頑張ります。苦しい生活の中、学校に行き部活をやらせてもらえるのは、お母さんや、いつもこうして助けてくれるサポーターの皆さんのお陰だと思えます。本当にありがとうございます。
- ★本人が自分のやりたい職業は決め、行動へ移していこうと言っていますので、一緒にオープンキャンパスなどに行きたいと思えます。本当に母子家庭の生活は苦しく、子ども1人を大学まで上げる大変さを日々感じておりますが、こうやってサポーターの皆さんが手を差し伸べて助けてくださることが、心細いシングルマザーにとって本当にありがたいことだと思っています。

- ◆秋からアルバイトを始めました。今回の奨学金は修学旅行に必要な物を購入したいと思います。アルバイトを始めて、お金の大切さやありがたさを改めて知ることができました。ありがとうございます。
- ★物価高騰もあり、生活が大変であります。修学旅行に必要な物を奨学金のおかげで購入させていただくことができ、とても感謝しています。大切にに使わせていただきます。

- ◆9月から転学して不安でしたが、友達ができました。文化祭ではポテトフライを作りました。
- ★転学先の学校指定のiPadなどを奨学金で購入させていただきました。転学した9月から登下校が困難な時や原因不明の熱、蕁麻疹もありましたが、本人は頑張っ学校に通っています。まだ心配な点がありますが、これからも子どもを支えて見守っていきます。

- ◆野球部のマネージャーをしています。秋の都大会では都立唯一のベスト8になりました。あと一勝して神宮のベンチでスコアを書きたかったです。去年の秋、春は予選落ち、夏も早く終わってしまったので、今回の大会で日々の努力が結果として現れてとても嬉しかったです。この嬉しさと悔しさを胸にこの冬もみんなと一緒に精一杯頑張ります。
- ★本当に毎日頑張っています。平日も部活で帰ってくるのが遅く、休日も朝早くから部活に出かけ、野球漬けの生活です。クラスも部活も楽しいようで、青春を思いっきり楽しんでおり、羨ましく思っています。こんなに部活に打ち込めるのも皆さんのご支援があってこそです。本当にありがとうございます。

- ◆文化祭、体育祭、修学旅行と学校行事がたくさんあり忙しい日々でしたが、とても楽しく充実した時間を過ごせたことが良かったです。なかでも部活動では2つの全国大会に出場することができ、良い賞もいただけて日頃の練習の成果が出て嬉しかったです。3年生が引退して上に立つ学年になるので、これからももっと忙しくなると思いますが頑張りたいです。
- ★勉強に部活にいつも忙しく過ごしていますが、学校に行くのはとても楽しいようなので親としてはホッとしています。部活は交通費や部費などとてもお金がかかりますが、奨学金のおかげで負担が少なく助かっています。いつも本当にありがとうございます。

- ◆ご支援のおかげで修学旅行に行け多くの経験ができました。また、勉強と野球部で頑張り、今年は受験と最後の大会があるので今まで以上に努力する1年にします。本当にご支援ありがとうございます。
- ★物価高が続く中、不安でいっぱいでしたが、温かいご支援のおかげで、修学旅行、野球部の遠征等、息子の体験による学習や、人間的成長の機会をいただき、誠に助かっております。奨学金は、息子の野球部の京都遠征に使わせていただきます。皆さんもお身体をご自愛くださいませ。

◆今回も奨学金ありがとうございます。専門科目が難しくなってきた大変ですが、放課後に友達と勉強したり充実しています。いただいた奨学金で、苦手な科目の参考書やドリルなどを買いました。一生懸命勉強して将来につなげたいと思います。

★夏休み前にバイトを始めて、お金の大切さや稼ぐことの大変さを知った今、どこにどう使うのかをより一層考えるようになったようです。今回は奨学金で参考書を買わせていただきました。「苦手だ、どうしよう」と相談された時に、「じゃあ買いに行こう」とすぐに言ってあげられたのも奨学金のおかげです。本当にありがとうございます。

◆現在漢検準2級に向けて頑張っています。今年度は皆勤賞も目指しているので健康管理も気をつけています。来年もこのまま努力し続けて行きます。努力は必ず報われる！そう信じて頑張ります。

★先日漢検3級を取得し、準2級の受験を目指し日々夜な夜な勉強に励んでいます。また将来も考えるようになり大学進学を目指し特別推薦を貰えるように定期テストの全科目高得点を取っています。2年生では欠席も0日でした。不登校7年からここまで頑張っている姿を見て、別人を見ているようです。友人関係にも悩んだりしてなんだか人間になってきたなと思ったりしてます。我が子ですが尊敬の目で見ております。

◆学年全員で行くスキー合宿はキャンセルしないといけなかつたかと思つていましたが、今回いただいた奨学金で参加できることになりました。ありがとうございました。

★物価上昇のため何をするにもお金がかかり生活がとつても大変です。そんななか、いただいた奨学金はとつても貴重で大事に使わせていただきます。本当にありがとうございました。

◆学習面では定期試験や模擬試験、英検などに向けて集中して学習をすることで、日常的に学習する癖をつけることができました。また、2学期は高校の生徒会選挙にて会長に立候補しました。結果

は残念なものとなりましたが、いい経験となったと思います。これからは進路選択に向けて気持ちを切り替えていきたいです。

★高校2年生になり進学に向けて色々考える時期になりますが、志望校に向けて日々、一生懸命に取り組む息子の成長を頼もしく応援しております。

◆秋に怪我をして2カ月ほど運動をできなかったのですが、治つた11月あたりからランニングを始めしています。毎日4キロほど走っています。3学期に学校で持久走の授業が始まっているのでランニングを続けられるように頑張ります。

★最近ではランニングと読書を継続しています。いわゆる思春期という時期で、口数も少ないですが、これから自身が何をしたいのかを模索しているように見えるので、根気よく見守って行きたいと思っています。

◆国立音楽院では、オーケストラコンサートに向けての集中練習が本格化します。最近では金管バンドのコンサートがありました。私は感覚的にすぐに習得できないので、練習は大変ですが、本番のステージはやっぱり好きだと実感しています。

★子どもがステージ上でパーカッションの演奏をする姿を観ることが好きです。これから我が子にどんなステージが待っているのか、どんなステージを選び歩むのか、楽しみたいと思います。引き続き見守っていただけましたら幸いです。



高校3年生の

◆奨学生と★保護者 からのおたより

◆私は、ひとり親家庭の5人兄妹の4男として、経済的に厳しい環境で育ちま

した。昨年は、母が持病の手術と入院と長期のリハビリを余儀なくされ、家計は貯金を切り崩す一方でした。加えて、パーキンソン病・レビー小体型認知症の独居の祖父の介護、特別支援学校を卒業した兄、持病があり障害者手帳1級の妹のケアなどがあり、経済的だけでなくあらゆる困難があります。このような状況もあり、自分のことは自分でしなければならない、しっかり働けるように知識を得なければならないとの思いから、高校での学習に真摯に取り組み、将来は社会に貢献できる人材になりたいという強い思いを抱いています。困難な状況を乗り越え、精一杯努力していく所存です。将来私は、プロの柔術家になる夢があります。理由は、小学校1年生から柔道を経験してきたからと、プロの賞金で、不自由な暮らしをしている多くの家族を救いたいからです。

昨今の、厳しい食料品や日用品の物価高騰などでわが家は今とても困窮しています。米が昨年比2倍以上の価格となり、ひとり親の母は、3つ仕事を掛け持ちしても収入は上がらないため、食費や高熱費、進学にかかる費用等を削らざるを得ません。今、高校3年生の自分が社会に何かを訴えても結果はたかが知れていますが、プロの柔術家になり、知名度が上がれば、発言が取り上げられる機会もあるかもしれません。現在わが家と同じような困窮家庭の窮状を代弁していけるような大人になりたいです。これからの人生は、自分次第だと思っているので、困窮に負けず、普通と違う貧困家庭で育った経験を生かせるよう、自分に負けず頑張りたいです。ハイレベルな文武両道をめざし、まずは一日一日、そして大学受験を乗り越えます。将来、プロの柔術家になったら、今のわが家と同じような貧困家庭の子どもたちやひとり親家庭の子どもたち、あらゆる困難をかかえる子どもたちを経済的精神的に支援したり、試合に招待して、環境や何ごとにも負けない自分の姿を見て欲しいと願っています。

★昨年は、息子の声を「広報誌コープみらい」に掲載していただくなど、貴重な機会をありがとうございました。息子にとっても、自分の思いを深掘して考えるきっかけになったと感謝しております。おかげさまで無事第一志望の大学にも指定校推薦で合格することができました。また、1学期2学期ともクラスで一位の成績を収めることができました。柔道部では関東大会でも勝ち上がることができました。これもひとえに応援してくださった皆さんのおかげだと心より感謝しております。

◆一般入試で僕は6校を受験します。絶対に第一志望に合格して公認会計士になる夢を叶えます。3年間助けてもらった分、いつか恩返しをしたいと思います。

★公立高校に落ちてしまったとき私立高校に行くことになり、「本当にどうしよう。やっていけるか」と思いましたが、お陰様で大学受験までもうすぐというところまでやって来ました。塾に通わず、参考書を購入し自力で勉強してくれた息子とサポーターの皆さんにはとても感謝しております。これから息子の闘いをしっかり見守り、受け入れていきます。3年間助けていただきありがとうございました。このご恩は忘れません。

◆いつもありがとうございます。部活の軽音部も楽しく、塾にも通えています。僕は中学生のころ不登校になり、今は都立のチャレンジスクールに通っていますが、毎日通えてとても楽しく、あつという間に3年間が過ぎようとしています。僕は4年制を選択したので、あと1年ありますが、早く進路が決まればと思います。

★早いもので高校に入学して3年経とうとしています。秋に文化祭を見に行き、楽しそうに友達とバンドを組み、ベースを弾き、ボーカルもやっているのに驚きと嬉しさで感動してしまいました。勉強はなんとか頑張っているようですが、不登校だった頃を考えると、こんな日が来るんだなあと、感慨深かったです。奨学金をいただき、安心した生活ができているのも大きいと思います。ありがとうございました。

◆いよいよ3月に高校卒業です。無事大学への進学も決まり、入学準備を進めています。おかげさまで高校時代にはジュニア競技で「日本一」という成績を取ることができました。今まで3年間、ご支援をいただきありがとうございました。大学進学後は世界を見据えて頑張ります。

★長かったようで、あっという間だったような、激動の3年間が過ぎていきました。スポーツに打ち込んだ3年間。親として息子が懸命に努力する姿を近くで見守ってきて、充実感で胸がいっぱいです。大学進学後も競技生活を継続することになりました。たくさんの貴重な経験や機会に感謝してこれからも深い人生を歩んで欲しいと思います。

◆4月から職業訓練校に通います。兄も以前通っており、今は整備士として働いています。僕も整備士になり、しっかりした大人になりたいです。

★私も子どもに負けじと、資格をとるために勉強中です。介護の実務者研修後、介護福祉士を取得する予定です。人生を諦めず頑張ります。あたたかい支援があり、子どもも私も頑張れます。

◆高校生活も残りわずかとなりました。卒業式前に行われる感謝祭が学生生活で最後の行事です。3年間学んできたことをしっかり披露したいと思います。3年間片道2時間半の通学でしたが、奨学金をいただいているということ胸に乗り切りました。これまでありがとうございました。

★早いもので、まもなく卒業となりました。エンタメ系の学校とあって卒業式前に行われる感謝祭の練習で卒業式まで、みっちり学校があります。奨学金は、高い電車代の足しとして3年間使わせていただきました。本当に助かりました。夢は叶わなかったけれど、この学校で学んだことを活かせる仕事を、これから見つけて欲しいと思います。ありがとうございました。

◆大学受験を終え4月から大学生になります。いただいた奨学金のおかげで進学の準備をすることができます。将来は自分が支援をする側になれるよう頑張っていこうと思います。ありがとうございました。

★入学から卒業まであっという間の3年間でした。大学に関しては年内に合格をいただきましたが、決して順調とは言えない受験期でした。それでも、その辛さはこれからの息子の人生にとって、貴重な経験の一つになったと思います。奨学金は進学費用として大切にに使わせていただきます。3年間、ご支援をいただきまして心より御礼申し上げます。



郵便はがき

3 3 6 8 7 9 0
2 0 0

料金受取人私郵便

さいたま中央局
承 認

3010

差出有効期間
2027年2月28日
まで
切手を貼らず
にお出ください。

一般財団法人
コープみらい社会活動財団 行

(受取人)
さいたま市南区根岸1丁目5番5号



奨学金応援サポーターからのメッセージ



「奨学生に伝えたいこと」
「サポーターの想い」など

私もシングルマザーで、今は大学生になった長男と、高校生の次男を育てています。次男が小学生のときは、本当に最低金額ですが、サポーターを続けています。夫と離婚が成立するまで（裁判離婚と時間がかかりました）、数年間経済的にも苦しいときがありました。それでも自分はまだ余裕があり、もっと散い生活をしているシングルマザー/ワーザーのご家庭をわすれず応援したいことを形にしたい。皆さんのことを気にかけている人がいることをどうか忘れないでください。

「奨学生に伝えたいこと」
「サポーターの想い」など

皆様
健康に気を付けて元気に
お過ごし下さい。
そして元氣な大人になろうと
元氣は大人にならないうま
次の世代の人達に
何らかの力にならうと努力する事が出来
るでしょう。身体に気を付けて

「奨学生に伝えたいこと」
「サポーターの想い」など

子ども、保護者、そしてサポーターの皆様のコメントを読んで感動しています。皆様は懸命に生きていらっしゃることに、世の中を広くしていくには行動が必要なのに何も出来ていないとはかわいいのですが、サポーターになって小さな行動が出来ていけると思っています。チャンスがありありがとうございます。

奨学金応援サポーターの皆さまへ

「奨学生に伝えたいこと」
「サポーターの想い」など

こちらは「奨学生に伝えたいこと」「サポーターの想い」が記載できる「はがき」です。一部は奨学生同士の通信「アイリス」に掲載し、読んでいただく予定です。

どうぞ、お気軽にメッセージをお寄せください。

コープみらい財団では奨学金応援サポーターの皆さまの声を募集しております。

左記の返送用はがきにご記入のうえ、ポスト投函をお願いいたします。（切手不要）

◆「奨学生に伝えたいこと」「サポーターの想い」その他何でも、ご記入ください。

◆ご記入いただいた内容は、奨学金給付事業に関する通信や、コープみらい・コープみらい財団発行物に掲載させていただく場合があります。氏名は掲載いたしません。

◆パソコン・スマホから、メッセージをご入力いただくことができます。下の二次元コードからお願いします。

メッセージ入力 ⇒



◆コープみらい奨学金応援サポーター通信『フリージア』は、コープみらい財団ホームページでもご覧いただけます。下の二次元コードからお願いします。

サポーター通信『フリージア』⇒



お名前（ペンネーム可）

♥奨学金応援サポーターからのメッセージ

♥私自身、奨学金制度がなければ夢を追うことができませんでした。親が自分を犠牲にして育ててくれている姿も真近くで見えました。進学していいのかなと悩むこともありました。幸い、追いかけ続けた夢が現実となり、今はその資格を使って働くことができます。悩むこともたくさんあると思います。それでも、ご自身を犠牲にすることなく、幸せに向かって貪欲に手を伸ばしてください。あなたの周りには、助けてくれる人がたくさんいます。

♥今の時代、こんなに一生懸命健気にがんばっている若い方々がいると知っただけで、涙がとまりませんでした。どうか、自分の理想とする大人になれますように！

♥高齢となり先日人工股関節の手術のため1週間入院しました。医療の進歩に驚かされましたが、手術の翌日から20代の若い方がリハビリを担当してくださり、「理学療法士は天職で生まれ変わってもこの職業につきます」と言っていました。皆さんもご苦労があると思いますが若さと体力で乗り越えて、天職に出会えますようお祈りしています。ファイト！

♥奨学生の皆さんの前を向いて頑張る姿、それを見守る親御さんたちの姿にこちらが力をいただいています。体調を崩されているお母さん方もいると知り、一日も早く健康を取り戻されるよう祈っています。

♥我が子もコープみらいの奨学生でした。高校の時はバレー部に入り3年間一生懸命取り組みました。今は看護大学に進み日々看護師を目指して苦学していますが、高校の時バイトが中心ではなく部活をできたことが今につながっています。皆様の楽しい高校生活、そして未来の夢が叶いますように。

♥被爆・戦後80年の節目の年に、奨学生の2名がヒロシマ平和の旅のサポーターとして現地に行ってくださったことに感謝です。よい体験をされたと思います。核兵器廃絶にむかって、人々の心がつながっていくのだと感じました。ほんのちょっぴりの支援ですが、大きな力になるんですね。健康に気をつけてご活躍ください。

♥私自身、高校に受かってから家庭の事情などで諦めなくてはならなかった辛さを今でも鮮明に覚えています。合格書ももらい泣きながら家に帰りました。そんな思いをする子がいなくなるように、少ない金額ですが、最初から応援しています。生協を続ける限り応援し続けたいと思います。

♥ほんの少ししか協力できていませんが、未来のある子ども達が「少しでも食べたいものが食べられて、欲しいものが手に入る機会があると良いな」と思っています。それぞれの希望に向かって進んでいけますように。たすけあい、ともに暮らしてゆけますように。

♥「学びは未来の扉を開く鍵」。亡き夫は戦後、中学校卒業後15才から定年まで働きました。60才で退職し、定時制高校(夜間高校)で10代の青年達と学びました。学ぶことの楽しさを味わってもらいたいと、妻である私は家庭教師として応援しました。「サイン、コサイン、タンジェント」を習った時の嬉しそうな様子を思い出します。弁論大会にも表題のテーマで発言しました。「俺の青春だから」と、教科書を今でも大切にしています。皆さん、学ぶことは夢を育てます。大いに楽しんで、青春してくださいね。

コープみらい奨学金応援サポーター通信「フリージア」第16号

発行：2026年3月
発行：一般財団法人コープみらい社会活動財団
〒336-8523 埼玉県さいたま市南区根岸1-5-5
TEL.048-789-7998 (10時～17時・土日祝休み)
メール：miraizaidan@coopdeli.coop
ホームページ：[「コープみらい財団」検索](#)

